

大腸癌の肝転移機序に関する研究

<研究課題番号> 02670593

平成2-4年度科学研究費補助金（一般研究C）
研究成果報告書

平成5年3月



研究代表者 浜野恭一
(東京女子医科大学第2外科教授)

大腸癌の肝転移機序に関する研究

<研究課題番号> 02670593

平成2-4年度科学研究費補助金（一般研究C）
研究成果報告書

平成5年3月

研究代表者 浜野恭一
(東京女子医科大学第2外科教授)

研究組織

研究代表者：浜野恭一（東京女子医科大学第2外科教授）

研究分担者：亀岡信悟（東京女子医科大学第2外科助教授）

中島清隆（同 上 助手）

宮崎 要（同 上 助手）

泉 公成（同 上 助手）

齊藤 登（同 上 助手）

研究経費

平成2年度 800千円

平成3年度 800千円

平成4年度 800千円

計 2400千円

研究報告

- 1) 大腸癌肝転移予知因子としてのラミニンの血清学的および組織学的研究
- 2) 大腸癌肝転移予知因子としての血清ラミニン濃度に関する研究
- 3) ラミニンを中心とした大腸癌再発症例の検討

研究成果

1) 学会誌等

1. 齊藤登：大腸癌肝転移予知因子としてのラミニンの血清学的および組織学的研究．日本大腸肛門病学会雑誌 44：898-905、1990．

2. 泉公成：大腸癌肝転移予知因子としての血清ラミニン濃度に関する研究．日本消化器外科学会雑誌 24：1234-1242、1992．

2) 口頭発表

1. 齊藤登、亀岡信悟、宮崎要、中島清隆、浜野恭一：大腸癌における血清ラミニン測定の検討．第35回日本消化器外科学会総会、日本消化器外科学会雑誌23：508-508、1990

2. 齊藤登、亀岡信悟、泉公成、板橋道朗、宮崎要、中島清隆、浜野恭一、平山章：大腸癌におけるラミニン染色及びCEA染色の検討．第36回日本消化器外科学会総会、日本消化器外科学会雑誌23：1702-1702、1990

3. 齊藤登、亀岡信悟、泉公成、板橋道朗、宮崎要、中島清隆、浜野恭一：大腸癌における血清ラミニン測定．第28回日本癌治療学会総会、日本癌治療学会総会雑誌25：132-132、1990

4. 泉公成、亀岡信悟、齊藤登、板橋道朗、平泉泰自、浜野恭一：大腸癌における血清ラミニン値の検討．第37回日本消化器外科学会

総会、日本消化器外科学会雑誌24：617-617、1991

5. 泉公成、亀岡信悟、斉藤登、中島清隆、板橋道朗、浜野恭一：
大腸癌肝転移予知因子としての血清ラミニン値の検討。第91回日本
外科学会総会、日本外科学会雑誌92：11-3-113、1991

6. 泉公成、亀岡信悟、斉藤登、中島清隆、板橋道朗、浜野恭一：
大腸癌症例における末梢血および灌流血中ラミニン値の検討。第53
回日本臨床外科医会総会、日本臨床外科医学会雑誌52：196-196、
1991

7. 中島清隆、亀岡信悟、斉藤登、泉公成、板橋道朗、笠井恵、浜
野恭一、河上牧夫：大腸癌における組織ラミニン染色の検討。第46
回日本大腸肛門病学会総会、日本大腸肛門病学会雑誌44：656-656、
1991

8. 中島清隆、亀岡信悟、朝比奈完、笠井恵、進藤広成、泉公成、
板橋道朗、斉藤登、鈴木啓子、大石英人、四條隆幸、浜野恭一：大
腸癌の組織学的分化度の検討ーラミニン染色との比較を中心にして
ー。第37回大腸癌研究会、日本大腸肛門病学会雑誌1993掲載予定

9. 中島清隆、亀岡信悟、朝比奈完、板橋道朗、鈴木啓子、大石英
人、浜野恭一：大腸癌再発症例の検討（ラミニンを中心に）。第47
回日本大腸肛門病学会総会、日本大腸肛門病学会雑誌45：667-667、
1992

10. 中島清隆、浜野恭一、亀岡信悟、朝比奈完、進藤広成、泉公成、板橋道朗、斉藤登、鈴木啓子、河上牧夫：大腸癌肝転移予知因子としてのラミニンの検討。第38回大腸癌研究会、日本大腸肛門病学会雑誌1993掲載予定

11. 中島清隆、亀岡信悟、朝比奈完、泉公成、板橋道朗、斉藤登、浜野恭一：大腸癌血行性転移予知因子として組織および血清ラミニンの検討。第41回日本消化器外科学会総会、日本消化器外科学会雑誌26：410-410、1993